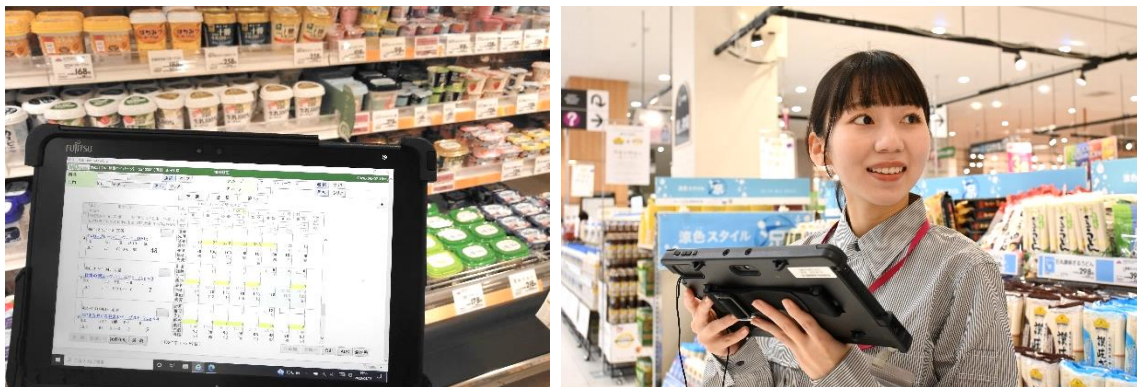


2023年4月20日
イオンリテール株式会社

発注が変われば、すべての業務が変わる 国内最大規模の需要予測・発注システム 「AIオーダー」を開発、380店に導入

発注時間5割削減と発注精度40%改善^{※1}を同時に実現

イオンリテールは、独自開発した需要予測・発注システム「AIオーダー」^{※2}を5月13日(土)より「イオン」「イオンスタイル」など約380店舗^{※3}に導入します。



「AIオーダー」^{※2}は、客数と商品の需要予測をもとに最適な発注数を提示するシステムです。正確な発注数を自動で提示し、発注時間を平均で5割削減します。特筆すべきは予測精度で、AIによる客数予測や過去の販売実績とあわせて、曜日・価格・気温・プロモーションなどを機械学習させることで、既存システムと比べ精度を最大40%改善^{※1}しています。

本システムは気温の変化等による突発的な品切れを減らす効果があるだけでなく、過剰発注を防ぐことで平均3割の在庫削減にもつながっています。^{※4} 発注数が適量になることで入荷整理や品出しをはじめ、在庫管理、値引き、発注修正などあらゆる業務負荷が減り、飛躍的な生産性向上につながります。単純作業から、接客や売場整理といったサービス向上の業務へとシフトしてまいります。

当社は店舗データのデジタル化や需要予測を行い、発注の最適化をすすめ、今後、物流課題の解決や商品開発などのサプライチェーンのDXをさらに推進してまいります。

【「AIオーダー」^{※2}の概要】

スケジュール：2023年5月13日(土) 380店舗で導入

展開店舗：「イオン」「イオンスタイル」など約380店舗^{※3}

導入部門：日配品(練り物・豆腐・パン・デザート・生菓子など)から開始

順次、上記以外の食品、衣料、暮らしの品などにも拡大予定

対象品目数：約1,000品目から順次拡大

※1：既存の発注予測システムとのPI値(レジ通過客数1,000人あたりの買上点数)予測差での比較。

※2：「AIオーダー」はイオンリテールが独自に開発し使用している需要予測・発注システムの通称です。

※3：関東・北陸信越・東海・近畿・中四国の店舗。

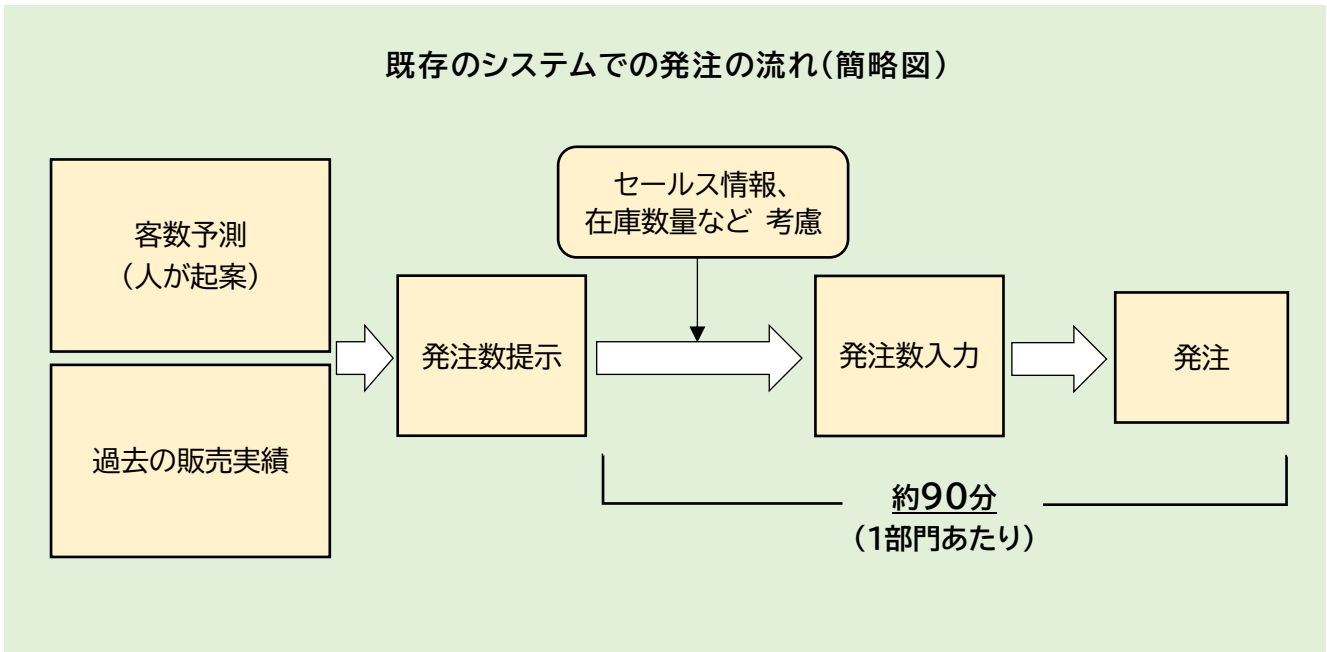
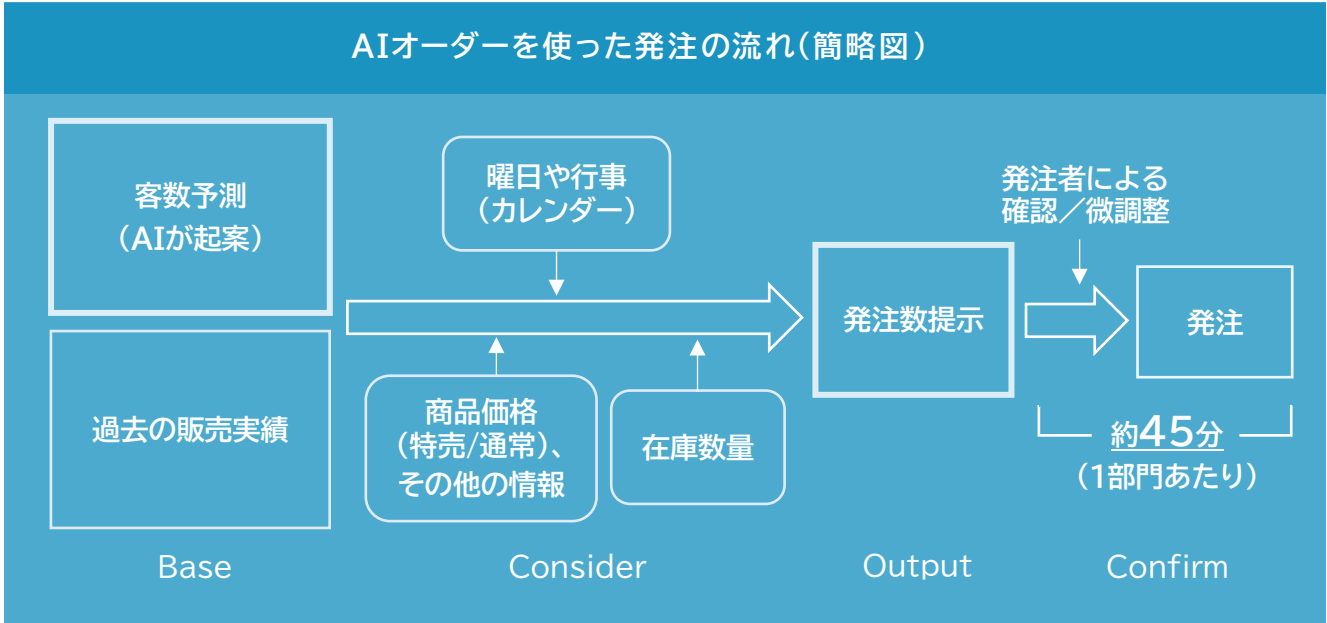
※4：実証実験店舗で「AIオーダー」を適用した商品カテゴリの平均在庫金額が適用前に比べ3割削減。

【「AIオーダー」※2の仕組みについて】

「AIオーダー」は曜日や行事、商品価格といった「要因」ごとの「販売数」をAIが学習し、日ごとの販売数をより正確に予測します。これにより、特売時や気候により販売数が変動する商品について、適時・適量で発注することができ、突発的な品切れを防ぎます。

また、本システムは既存の発注システムに埋め込む形で設計しています。新たに使い方の教育を必要とせず、投資コストも抑え、全店への導入を容易にしています。

<発注システムの比較図>



※図はイメージとなります。